

## 令和7年度デフリンピック準備運営本部研修実施計画（案）

研修名	対象	目的	時期	内容
役員向け研修	理事 監事	経営層として求められるコンプライアンスの理解促進	理事会開催時 (1回実施)	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営層として求められる行動・役割（具体的な事例をとおして理解を深める。）</li> <li>利益相反マネジメント</li> </ul>
職員向け研修	全職員	①ガバナンス全般の理解促進 ガバナンスの基本的枠組みについて理解促進を図る	4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際スポーツ大会におけるコンプライアンス（国の指針、都のガイドライン）</li> <li>事業団のコンプライアンス推進策</li> <li>服務規律</li> <li>利益相反、利害関係者との接触に係る注意喚起</li> </ul>
		②コンプライアンス基盤強化 日常実務の正確な事務処理により、コンプライアンスの基盤強化を図る	5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>会計契約実務研修</li> <li>服務に関する注意喚起</li> <li>情報管理（適切なSNSの使用など）</li> </ul>
		③コンプライアンス意識の定着 大会直前期において、改めてコンプライアンス意識の徹底を図る。	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>大会時の勤務管理</li> <li>出張手続きに関する事項</li> <li>会計事務に関する事項</li> <li>情報セキュリティ</li> </ul>
		④コンプライアンス推進月間 事業団のコンプライアンス推進月間の取組を中心にコンプライアンスの理解促進を図る	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンプライアンス推進月間の取組</li> <li>事例を用いたグループ討議</li> </ul>
		⑤テーマ別研修による幅広い視野からのコンプライアンス理解促進	5～6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報セキュリティ研修（e-learning）</li> </ul>

	都派遣 職員	⑥都・局研修 都派遣職員として求められる 都・局研修を受講	随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンス推進研修（e-ラーニング / 「汚職防止・信頼される職場づくりなど」 3年に1回受講）</li> <li>・ハラスメント防止研修（都派遣管理監督者、e-ラーニング）</li> <li>・情報セキュリティ・個人情報保護研修（都派遣全職員、e-ラーニング）</li> <li>・様々な人権課題研修（「女性、高齢者、外国人など」都派遣全職員、e-ラーニング / 「同和問題」 3年に1回受講）</li> <li>・障害者差別解消研修（都派遣全職員、e-ラーニング）</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>
	固有 職員	⑦事業団研修 固有職員として求められる事業団研修を受講	随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンス推進研修</li> <li>・人権研修</li> <li>・障害者理解促進研修、障害者対応研修</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>
	応援 職員	⑧ガバナンスの基礎理解促進 大会前に、応援職員に対してガバナンスに関する基礎理解促進を図る	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際スポーツ大会におけるコンプライアンスの基礎（国の指針、都のガイドライン）</li> <li>・事業団のコンプライアンス推進策の基礎</li> </ul>